ADONIS

ハンディトランシーバー用PTT分離型スイッチボックス
（スピーカー付フローティングマイクロホン専用）
BS-S17 (I)/(K)

HP-TS50F,HP-1500,BS-TH5,HS-15F 用

(Ｉ) ・・・・ アイコム・アルインコ・ヤエス・スタンダード他用
(K) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ケンウッド用

●セット内容
スイッチボックス ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1個
（ハンディトランシーバーとスイッチボックス間のコードの長さは、約1.7mです）
プッシュ式PTTスイッチ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1個
付属品
・結束ベルト ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6本
・マジックテープ丸（送受信切換PTTスイッチ用）・・・・・・・・ 1枚
・マジックテープ四角（スイッチボックス用） ・・・・・・・・・・・・ 1枚
・取扱説明書（この用紙） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1枚

●仕様
・スイッチボックス外形: 20（H）×40（W）×30（D）mm
・プッシュ式PTTスイッチ外形（突起部含まず）:
21（D）×10（H）mm
重量・・・・・約210g

本製品が使用できるトランシーバーにつきましては、販売店または弊社にお問い合わせください。

ADONIS 株式会社アドニス電機
本　　社 〒576-0017 大阪府交野市星田北1丁目38番15号
TEL (072)893-3111（代表） FAX (072)891-2240
東京営業所 〒101-0027 東京都千代田区神田平河町2番地大興ビル5F
TEL (03)3866-8761 FAX (03)3866-8858
ホームページ http://www.adonis.ne.jp/

取扱説明書

★この取扱説明書について★

このたびは、㈱アドニス電機のハンディトランシーバー用 PTT分離型スイッチボックス“BS-S17”をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

この“BS-S17”は、スピーカー付フローティングマイクロホンを追加することにより、ヘルメットをかぶっている時にハンディトランシーバーが使用できるハンディトランシーバー用 PTT 分離型スイッチボックスです。

ご使用に際しましては、本製品の性能を十分発揮させていただくためこの説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用くださいますようお願い申しあげます。

なお、この取扱説明書はお読みになった後も大切に保管してください。

★注意事項★

本製品を安全に正しくお使いいただくため以下、注意事項を記載しております。十分にご理解された上でお取り扱いください。

⚠危険	この表示を守らずに誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

⚠危険　走行中に、本製品の取り付け直しおよび調整はしないでください。転倒・衝突など交通事故の原因になります。発進前に十分な取り付け調整を行ってください。
⚠危険　本製品およびコード類は、バイクの運転操作の支障となる取り付け方をしないでください。転倒・衝突など交通事故の原因になります。
⚠警告　コード類は必ず固定してください。走行中に風等により不用意に絡まり危険です。
⚠警告　コード類は、無理に引っ張ったり巻き付けたりしないでください。交通事故の原因になります。
⚠警告　スピーカー音量は、むやみに上げないでください。難聴の原因あるいは外部の音が聞こえにくくなるなど交通事故の原因になります。
⚠警告　ハンディトランシーバーの音量ボリュームを上げすぎると周囲の音が聞こえにくくなり危険です。
⚠警告　走行中は、本製品のスイッチ類の操作はしないでください。走行中の操作は、交通事故の原因になります。
⚠警告　本体内部は調整されていますので、改造・調整はしないでください。
⚠注意　コード等を抜き差しする場合は、コードを引っ張らずに必ずプラグやジャックを持って行ってください。故障の原因となります。
⚠注意　コネクター類は、濡れた状態で接続しないでください。乾かしてから接続してください。
⚠注意　当製品は緊急通信や非常通信用途には設計されておりませんのでご承知おきください。

★ご注意とお願い★

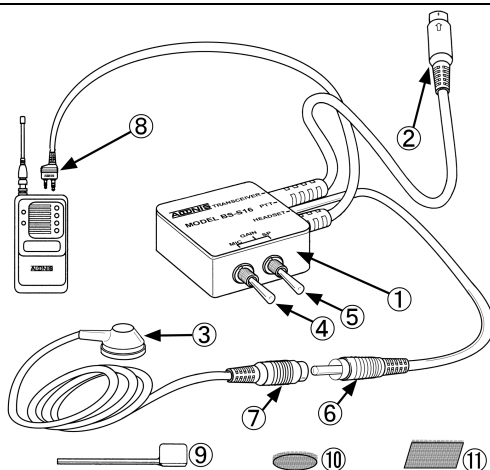
- ご使用になるハンディトランシーバーおよびアンテナの取付方法や場所、取扱電力等によっては回り込みを起こして、ご使用になれない場合がありますのでご了承ください（本製品をできるだけハンディトランシーバーやアンテナから離せば、防げる場合があります）。
- 本製品をハンディトランシーバーに接続している間は、ハンディトランシーバー内蔵マイクおよびスピーカーはご使用になれません。あるいは、機種によってトランシーバー内蔵のマイクより周囲の音を拾う場合がありますのでご注意ください。
- 直射日光の当たる場所や高温になる場所での使用および放置は、変形・変質を招き本製品に悪い影響を与えますので工夫して高温を避けるようにしてください。
- 性能改善のため、予告なく仕様およびデザイン等を変更する場合があります。

★アフターサービスについて★

お買い上げいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、万一運搬中の事故などに伴い、ご不審な個所、または破損などのトラブルがありましたら、お早めにお買い上げ頂きました販売店、または弊社にお申しつけくださいませ。

★各部の名称★

取り付けを始める前に、付属品と各部の名称をご確認ください。

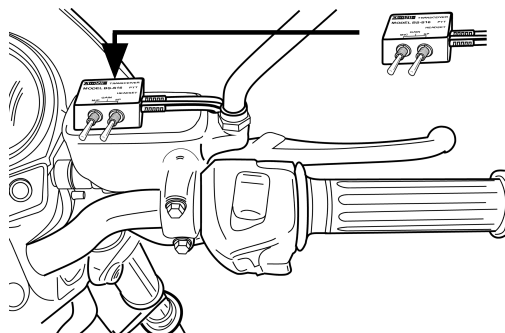
（1図）

① スイッチボックス
② マイク/スピーカー中継プラグ
③ 送受信切換（PTT）スイッチ
④ マイクゲイン切換スイッチ
⑤ スピーカー音量切換スイッチ
⑥ 送受信切換（PTT）スイッチ中継プラグ
⑦ 送受信切換（PTT）スイッチ中継ジャック
⑧ トランシーバー接続プラグ

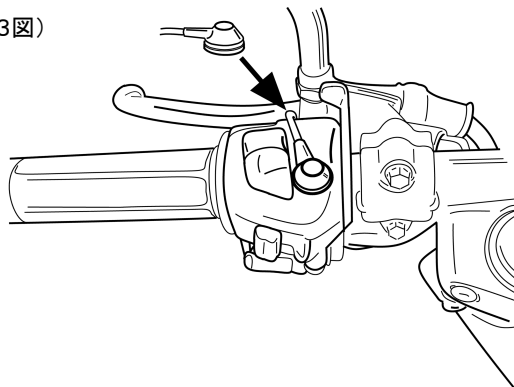
付属品

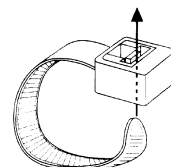
⑨ 結束ベルト 6本
⑩ マジックテープ丸（送受信切換スイッチ用）
⑪ マジックテープ四角（スイッチボックス用）

（無線機はセットに含まれません）

★取付方法および使用方法★

（2図）

①スイッチボックスの操作がしやすく運転の邪魔にならない場所に、⑪マジックテープ四角の剥離しをはがし貼り付け①スイッチボックスを取り付けます。

（3図）

⑥送受信切換（PTT）スイッチ中継プラグと⑦送受信切換（PTT）スイッチ中継プラグを接続し、③送受信切換（PTT）スイッチの操作がしやすく運転の邪魔にならない場所に、⑩マジックテープ丸の剥離しをはがし貼り付け③送受信切換（PTT）スイッチを取り付けます。

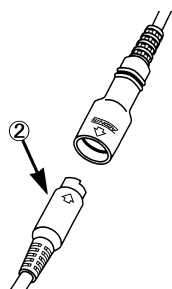
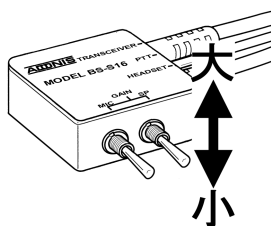
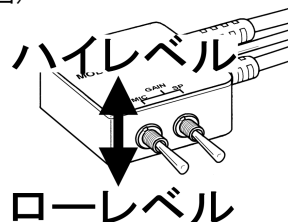
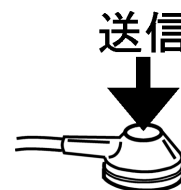
（4図）

⑨結束ベルトであまっているコード類を邪魔にならないようにバイクに固定してください。
（⑨結束ベルトをコード類に巻きつけてから先端を角穴に入れ引き出して固定してください。）

（5図）

（6図）

（7図）

ハイレベル

ローレベル

（8図）

1）運用準備

- スイッチボックス用中継ジャックまたは、マイク/スピーカー中継ジャックと②マイク/スピーカー中継プラグの矢印が同じ位置で向き合うように（5図）しっかりと差込んで接続してください。
- ⑥送受信切換（PTT）スイッチ中継プラグと⑦送受信切換（PTT）スイッチ中継ジャックを接続し、⑧トランシーバー接続プラグをご使用になるハンディトランシーバーに接続してください。
- ①スイッチボックスの⑤スピーカー音量切換スイッチ（6図）を下側にした状態で最適の音量になるように、接続したハンディトランシーバーの音量ボリュームを調整してください。⑤スピーカー音量切換スイッチを上側にするとスピーカーの音量が大きくなります。使用状況に応じて切り換えてご使用ください。
- ①スイッチボックスの④マイクゲイン切換スイッチ（7図）は、上側にするとハイレベル（高い）になり下側にするとローレベル（低い）になります。通常はローレベルで交信するようにレベルの設定を行い、運用状況により使い分けてください。

2）運用方法

- ①スイッチボックスの③送受信切換（PTT）スイッチは通常受信状態です。送信する場合は、③送受信切換（PTT）スイッチを押して（8図）ください。押している間だけ送信状態になり、離すと受信状態に戻ります。